



東京文化発信プロジェクト 平成 26 年度 年間ラインアップ発表

2016年東京オリンピック・パラリンピックの招致活動を機に開始した東京文化発信プロジェクトは、「世界的な文化創造都市・東京」の実現に向けて「フェスティバル」「キッズ・ユース」「東京アートポイント計画」「ネットワーク」の4つを柱に、「伝統芸能・文化」「演劇・ダンス」「音楽」「美術・映像」などの幅広い分野で事業を展開しています。2020年東京オリンピック・パラリンピックの招致が決定し、東京に対する国内外の関心がますます高まっている今、さらにプログラムを充実させ、東京の文化を世界へと発信していきます。

■より一層多くの方々に楽しんでいただけるバラエティ豊かな「フェスティバル」

世界に誇るべき日本の伝統芸能・文化を国内外へ広く発信するとともに、その根底にある「和の心」を次世代に継承していく「東京発・伝統WA感動」を継続して実施します。また、「六本木アートナイト2014」は「動け、カラダ！」をテーマに六本木エリアで多彩なプログラムを展開するとともに、「ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン」(連携事業)では10回記念企画も実施します。

■子供・青少年向けの参加型事業をさらに拡充！

「キッズ・ユース」では、子供たちが一流の実演家から能楽や日本舞踊などの伝統芸能を本格的に学ぶ「キッズ伝統芸能体験」において、新たに高校生クラス、これまでの参加者を対象にした修了生クラスを設けるほか、市の施設と連携し短期間で稽古から発表会までを行なう地域密着型プログラムも実施します。他にも様々な分野で参加・体験型の事業を展開することにより、将来の活躍が期待される若年層に広く門戸を開き、創造活動を体験する機会を拡げます。

■8つの新規アートプロジェクトが始動する「東京アートポイント計画」

地域・市民が主体となり展開するアートプロジェクトを通じて東京の多様な魅力を創造・発信する「東京アートポイント計画」では、継続実施している「TERATOTERA」や「アートアクセスあだち 音まち千住の縁」などとともに、さらに8つの新規プロジェクトを開始します。福祉などの領域を横断するプロジェクトや多摩・島しょ地域へと展開エリアを広げます。また、芸術文化を活用した被災地支援事業にも引き続き取り組んでいきます。

■「世界的な文化創造都市・東京」を目指し、国内外に発信

「ネットワーク」では国内外から文化関係者等を東京に招聘し、会議の開催や招聘プログラムによる交流・意見交換を通してネットワークの強化と東京文化の国際発信を推進します。

■「東京の文化を知る、深める、高める。」フリーペーパー『TOKYO PAPER for Culture』

昨年度に創刊した『TOKYO PAPER for Culture』。フリーペーパーそのものを“文化研究所”、制作チームを文化研究員に見立て、毎号、外部から迎える個性豊かな客員研究員(文化関係者)たちとともに、アートプロジェクトの数々や「東京文化」そのものを“研究対象”に挙げ、取材を通して、様々な“研究成果”を紙面で展開します。

事業の詳細は、別添の事業一覧をご覧ください。

また、秋に実施している「東京クリエイティブ・ウィークス」については、夏頃に概要の発表を予定しています。

●東京文化発信プロジェクトとは

東京文化発信プロジェクトは、「世界的な文化創造都市・東京」の実現に向けて、東京都と東京都歴史文化財団が、芸術文化団体やアートNPO等と協力して実施している事業です。多くの人々が文化に主体的に関わる環境を整えるとともに、フェスティバルをはじめ多彩なプログラムを通じて、新たな東京文化を創造し、世界に発信していきます。

<http://www.bh-project.jp>

<本件に関するお問い合わせ先>

公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化発信プロジェクト室 広報 担当：森(隆)、浅野
TEL 03-5638-8805 FAX 03-5638-8811 E-mail press@bh-project.jp